



★CONTENTS★

- はじめに ■11月のスクールカレンダー
- 英語の習得：継続こそが唯一の鍵
- 新着情報・お知らせ ■今月の誕生日
- 来年度に向けてのクラス調整
- 最強の英語勉強法 ■Go to トラベル

はじめに

新しい総理大臣、新しい内閣がはじまりました。菅総理大臣は「自助・公助・共助・絆の国造り」を目指していくそうです。また国民に投げ出し？とひねくれものの私は思ってしまうのですが、終身雇用はほぼ崩壊、年金も怪しい、少子化は急ピッチに加速中・・・リアルに自助が求められているのかも知れない昨今です

ただ、自助>共助>公助と優先順位がついている所が個人的には腑に落ちません。これら3者が並行して進んでいかなければ、引き続き「自己責任」という言葉で切り捨てられる人が増えていくようにも思います。

以前にもブログで書きましたが、日本は間違いに不寛容な社会だなどと思う事がよくあります。人前で間違いたくない、という恐怖心にも似た感情が年齢とともに大きくなっていきます。失敗を恐れずにとんどんチャレンジしよう！といっても正直なかなかそんな気持ちになれません。なぜなら現実の学校教育も社会もそうならないからです。少しの間違いが内申点を左右するし、受験に失敗すると1年間棒に振るし、下手して失業すると、35歳を過ぎているとそう簡単に再就職先など見つかりません。安心して失敗できる受け皿(公助・共助)をあまり実感する事ができません。

は～～と深いため息をつきたくりますが、嘆いてばかりいても始まりません。英語学習に関しても、お上(公助)に期待はできません。まずは自助。語学学習は毎日のコツコツの積み重ね。そして共助。文字通り、「共に助けあう」ということであれば、長い語学学習の精神的支えになったり、互いに切磋琢磨する仲間が存在だと思います。一人では行き詰まりを感じる時でも、仲間がいれば元気づけられる事もあるかと思えます。英語で会話できる喜びは仲間がいないと経験できません。

アークアカデミーが生徒さん一人一人が安心して成長できる場と、心の躍動感を共有できる時間を提供できるようになればと思っています。

10月に英検を受験された皆さん、本当に頑張りましたね！英検をきっかけに、より英語に対する知識と興味が深まると素晴らしいと思います。

英検は英語の4技能がテストされますが、小さい頃から英語に触れているお子さんは、やはりリスニングに強いようです。逆に、高学年や中学生から英語を始めたお子さんは、理解力・文法力・語彙力は強いのですが、リスニングに苦戦している傾向があります。英語の4技能は「読む・書く・話す・聞く」ですが、習得が一番時間がかかるのがリスニングです。特に、ローマ字の学習後は、英語を英語の音として素直に聞き取る事が難しくなります。また、「読む・書く・話す」は自分でコントロールできるのですが(辞書をひく、知っている単語を選ぶ、時間をかけられる等)、「聞く」に関しては完全に相手次第となり、そこが難しい要因の一つです。

英語の学習は、やる気さえあればいつでも出来ると思いますが、早ければ早いほどよいと思う理由の一つは、時間を味方につけられるという事かなと思います。未就園児や幼稚園のお子さんは、スポンジのほうに言葉を吸収してくれるし、その年齢なりに英語を理解している姿が親御さんのモチベーションとなり、自分自身を思い返しても、一番気合が入る時期だと思います。当教室でも、人気クラスは未就学児・低学年クラスです。

でも、その時に芽吹いてきた英語力がそのまま順調に伸びていくのか・・・という話になると、そうではないと正直思います。本当の勝負の時は小学生4～5年生以降かなと思います。

10歳前後というと、急に理解力が伸び始める時。英語の理解も深まり、これから伸びる！という時期にフェイドアウトしてしまうケースがよくあります。それは、親御さんの情熱が薄れる場合であったり、時間の問題、自我の問題、学校との両立などの壁が小学生以降ダウンと目の前に立ちはだかってくる時期であったりするためです。一番英語学習においても脂がのってくる(?)時期が、塾等で子供たちが忙しくなる時期と重なり、両立ができなくなり辞めてしまうというケースが多いのは、しょうがないと思いつつも本当に残念だなと思ってしまう。学年が上がると共に英語に取り組める時間がある減っていきますが、語学学習はやめたら終わりです。コツコツと毎日毎日スモールステップでも前に進んでいくしかありません。

小学校高学年以降も英語学習を継続する事は、物理的にも心理的にも難しいことだと痛感しています。特に中学生になると、語学学習において最適な時期であるにも関わらず、テストや塾、部活で忙しくなり、英語のインプットに充てられる時間が本当に少なくなります。この時期から英語の多読やリスニングを始めようと思っても、英語のテスト勉強の方が圧倒的に比重が大きくなり、時間の確保は至難の業です。

できれば中学生になる前に、英語のある生活を習慣化する事を強くお勧めします。“お勉強”になってしまうと長続きしないので、生活の中に英語を取り入れる事だと考えてください。そして、習慣化してしまうためにもまずは時間探しが大切です。朝の身支度の時間は必ずかけ流しの時間にするとか、晩ご飯の前は英語の本を読むとか、寝る前はベッドタイムストーリーを楽しむなど、隙間時間を利用していくのも方法の一つです。小学生になると、なかなか腰を落ち着けてDVDやアニメを長時間視聴するというのが時間的に難しくなるので、英語アニメの視聴は車での移動時間を充てるとか。一つ一つに掛けられる時間は短くても、塵も積もれば山となる、でルーティン化してしまえば、1年でもかなりの時間を英語のインプットに充てる事ができます。まずは時間の確保、そして習慣化する決意です。しつこいように申し訳ありませんが、英語学習はやめたら終わりです。積み上げてきた実力が、短期間であっという間に振り出しに戻ります。でも継続できれば、必ず実力となって表れます。

英語習得は時間はかかりますが、英語によってもたらされる豊かな人生を考えると、やりがいのある挑戦だと思います。継続こそが最大のハードルと同時に、成功への唯一の鍵だということを忘れないで欲しいと思っています。

●《重要》翌月からの各種変更(休会・退会など)の手続きの届出締切日は20日までです。お間違いないようお願い致します。一部欠席された場合、あるいは20日までに休会・退会のご連絡がなかった場合、特別な理由を除き後からの払い戻しはできませんのでご了承ください。

●最近、マスクを忘れている生徒さんが多くなっています。教室内は**必ずマスクを着用してください**。レッスン用のバックにスペアのマスクを入れていただければ、うっかり忘れてしまった時も安心かと思えます。ただし、5歳以下のお子さんは、正しくマスクを着用する事が困難なため、オプションとさせていただきます。

●毎年恒例のクリスマスパーティですが、今年はコロナ感染予防のため、残念ながら開催いたしません。今年度最後のレッスンをクリスマスの特別レッスンとさせていただきます。

●ハロウィンレッスンのグループ写真をホームページの会員限定ページに掲載いたします(google カレンダーの下)。期間は11月のみ。ページへアクセスするためのパスワードは_____です。

●スーパーキッズの受講生は、12月に教科書「Jimmy's Magic House 3」の教材費2200円をお月謝と一緒に引き落とさせていただきます。

●多読アプリ有料貸し出し受付中：
①多読アプリ+フォニックスアプリ 600円/月
②多読アプリ 400円/月

●《11月～12月の振替日》12月以降は振替ページをご参照下さい。振替の予約をキャンセルする場合は、確認メールよりお手続きください。

スーパーキッズ	11月21日(土) 12月12日(土)
キッズ①&①+	11月28日(土) 12月19日(土)
キッズ②&②+	11月17日(火) 12月15日(火)
キッズ③&③+&キッズ④	11月24日(火) 12月22日(火)
キッズ④+/中学生	11月7日(土) 12月5日(土)

ARK ACADEMY



フェイスブック



インスタグラム



ホームページ

〒669-1323 三田市あかしあ台4-8-1
Tel / Fax : 079-563-3132

来年度に向けてのクラス調整

2学期が始まったばかりなのに来年度のクラス調整??そうなんです。早すぎるようですが、在籍されている生徒さんの希望とレベルにあったクラスを提供させていただくために、新クラスの開講やクラス編成のための準備をしていく時期となりました。特に幼稚園クラスは人数も多いので、早めに来年度の予定を組んでいく必要があると思っています。

保護者の方のご意見や希望などを少しずつ聞いていきたいと思っていますが、スーパードロー(3~6歳 定員12名)からスーパーキッズ(幼稚園・小学1年生対象)、またはキッズクラス(小学生対象)へ移行をお考えの方はクラス数に限りがございますので、お早めに計画していただければ助かります。キッズクラスを受講中で、次年度も受講をご希望の場合は、そのままレベルアップのクラスへ移行します。

クラス調整の流れは、まずアンケートをとり、来年4月からの皆様の意向を確認した後、2021年度の時間割りを作成します。新時間割をお渡しした後(1月末頃)、ご希望クラスへの予約をしていただきます。通常既存の少人数(8人制)の子供クラスは特に希望がない限り、そのままレベルアップいたします。ただし、曜日が変更する場合は受講者が定員に満たない場合クラスを融合する場合があります。

11月末頃から来年度クラス希望用紙をお渡しいたします。年末までにアンケートを記入の上、ご提出ください。

各クラスの概要は下記の表をご参考ください。

クラス名	授業内容と目標
スーパードロー ★定員12人★ 幼稚園年少~年中	<ul style="list-style-type: none"> ●英語を楽しむ ●お話を通して、簡単な英語のフレーズや単語をたくさん覚える ●ゲームやダンス等、体を動かしながら英語に親しむ ●簡単なフォニックスの練習と文字の認識
スーパーキッズ ★定員8名★ 幼稚園年長~小学1年生	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の基礎作り/英語の感覚を養う ●単語をたくさん覚える ●簡単な会話 問いと答えができる ●アルファベット大文字・小文字を書く練習 ●フォニックスの基礎作り ●3文字程度の単語が読める
キッズ① ★定員8名★ 低学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の感覚をみにつける ●94のセンテンスが反射的に言える ●3文字の単語や、3~4文字の長母音が入った基本的な単語が読める ●44個のサイトワード(頻繁に出てくる単語)が読める・書ける ●BBカードの導入
キッズ①+以上 ★定員8名★ 小学校低学年~高学年	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の4技能(読む・書く・話す・聞く)の育成 ●中学生レベルの文法の導入 ●引き続きフォニックスの基礎固め ●英語の多読へのチャレンジ ●年間44個のフレーズが読める・書ける ●BBカードの導入

必ず実力がつく最強の英語勉強法

日本人にとって最強の英語勉強法、それは英語の多読・多聴、これにつきます!日本の英語力の底上げは、インプット量を増やすしかありません!と勝手に宣言しています。公教育の英語が、文法から会話中心に移行してはいますが、インプットの量が少ないと会話などできるわけがありません。英語で自己表現なんてまず無理です。最近、「英語で多読・多聴」党でも立ち上げて、英語公教育に注ぎ込まれる莫大な税金の使い道の是正をはかりたい!と妄想にふけてしまうほどです。でもなぜ最強の勉強法に取り組んでいる人がこんなに少ないのでしょうか?理由はいくつかありますが、下記の理由が原因の場合が多いです。

<英語の本がない> インターネットがこれほど普及した今、この言い訳は通じなくなりました。当教室で使用している多読のアプリは、3000冊以上の本に月数百円でアクセスする事ができます。英語学習者にとってはパラダイスです。

<時間がかかる> 数冊読んでも実力なんてつきません。簡単な本を1日1冊のペースだったら3年間は読む事。3年継続できれば間違いなく実力はついていきます。英語は質よりも量が最小は肝心。量が十分に確保できた後、質のレベルが生きてくるのです。

<継続できない> これは多くの人がぶち当たる壁。継続するには覚悟が必要だし、家族の理解とサポートが必要です。でも「読む」事ができ始めると、英語学習というより、「英語で楽しむ」に移行してきます。そのステージに到達すればしめたものです。

目標は、大学生になる年頃までには、アカデミックな本が無理なく読める事。小学校4~5年生頃から始めれば十分な時間が確保できますよ!



税金のばらまき!と批判も多い GO TO トラベルですが(笑)、いくつかの英語キャンプもこの企画の対象となっています。この冬は海外旅行を楽しむ事も無理そうなので、国内でたくさん英語を使ってみませんか?

ENGLISH ADVENTURE

自然を理解し愛する心、体力、知力、感性の成長に貢献することをミッションにしたイングリッシュアドベンチャー。今年も人気の英語スキーキャンプが新潟のキャンプ場で開催されます。新大阪から貸し切りバスも出るようです。スキーが初めてのお子さんも楽しく参加できますよ!



河口湖 ENGLISH CAMP

海外へ行くのが難しい今年の冬休み。中1~高3を対象にした、国内英語留学プランのご紹介です。3泊4日、日本語禁止、英語漬けの生活でじっくり学びたいお子さんにおすすめです。場所は山梨県の河口湖町。新大阪駅集合。



英語で過ごす2日間

50歳以上の方限定!

岡山県、瀬戸内海に浮かぶ・前島、牛窓研修センターカリヨンハウスで、経験豊富なネイティブ講師と日本人講師が皆様の学びのサポートをいたします。50歳以上の方限定



11月のスクールカレンダー

11月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						